

<p>【イベント名】 第45回 APAN 会議 歯科</p>	<p>【概要】 犯罪解決への貢献における法歯学の重要性は明らかであるが、世間にはあまり知られていない。今回のAPAN会議 歯科セッションでは法歯学を対象とし、その科学的発展だけでなく、会議に参加したアジアを代表する大学における事例を明らかにし、その経験を共有することを目的とした。本セッションの成功はとても喜ばしく、遠隔医療が今後さらに歯科医の知識の向上に貢献することを望んでいる。</p>
<p>【期日】 2018.03.28</p>	
<p>【会場】 バイオポリス マトリックス会議場 (シンガポール), アイルランガ大学 (インドネシア), ブラウイジャヤ大学 (インドネシア), インドネシア大学 (インドネシア), スマトラウタラ大学 (インドネシア), パジャジャラン大学 (インドネシア), 広島大学 (日本), 東北大学 (日本), 鹿児島大学 (日本), 国立台湾大学 (台湾)</p>	



インドネシア大学の様子。  
撮影場所：インドネシア大学



国立台湾大学の様子。  
撮影場所：国立台湾大学



提示されたスライド。  
撮影場所：九州大学病院



東北大学の様子。  
撮影場所：九州大学病院



アイルランガ大学の様子。  
撮影場所：アイルランガ大学



モデレータを務めるDr. 森山。  
撮影場所：バイオポリス マトリックス会議場